

# 町民の健康と融和を高める 社会体育モデル公開・町民体育祭終る



社会体育モデル公開に想う

鷹巣町教育長 渡辺勝蔵

当町が、昭和三十九年度文部省及び県から「社会体育モデル地域」の指定を受け、全町の社会体育の態勢をつくりながら、二カ年の実践を重ねてまいりました。

その成果を云ふ八月二十七・八日の両日にわたり、文部省と県から直轄の各課長及び全県社会体育、学校体育、社会教育、地教委の関係者一三〇名をお迎えし、研究討議を行ないました。

全町地区の体育状況の公開だけに大きな期待にわたりましたが、各地区ともまことに立派できばえで、文部省の松島課長も、県教育局の大野課長も、口を揃えて予想以上の成果であるとほめて下さいました。二日目の体育祭など観客が詰めになつた三〇木トラックを埋めつくし、全町民の力と誠意が天にもとどくほどでした。

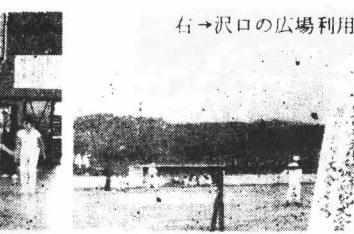
健康と融和をモットーとする当町の社会体育の実力は、人々とあかりつのある今日、これを益々高め、第一層の創意と努力をいたさねばならないと痛感いたして居る次第であります。



↑七座地区のハンドボール



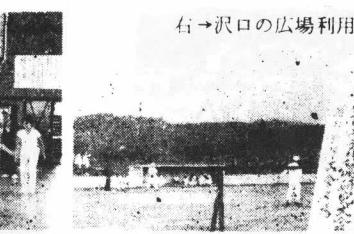
↑左ボーイスカウトスポーツ少年団野球



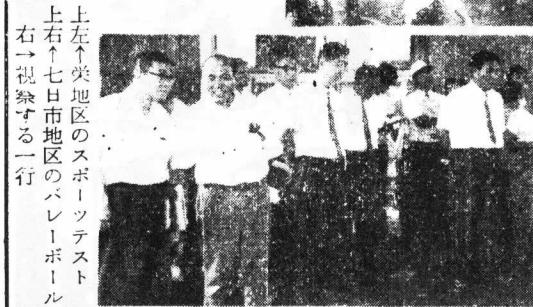
右→沢口の広場利用



↑上から開会式、子ども会野球、坊沢の相撲



右→沢口の広場利用

上左↑美地区のスポーツテスト  
上右↑七日市地区的バレー・ボール  
右→観察する一行←左ボーイスカウト  
スポーツ少年団野球  
↓下左から公開研究会、七日市の籠球  
鷹巣の朝起野球、庭球

発行所 鷹巣町役場長室  
電話 (代) 550番 直通42番  
(発行部数 6,100部)  
印刷所 成文社

の相撲、七座の家庭バレー・ボール、沢口の広場利用(バレー、野球、バレー・ボール)、七日市の学校開放(バレー、野球、籠球)、鷹巣の朝起野球、庭球、歩こう会、卓球、子ども会野球、ボーイスカウト、スポーツ少年団野外訓練、フオーラダンスの夕、盆踊大会など八月二十七、八日の二日間にわたって社会体育モデル公開研究会が松島文部省スポーツ課長、大野県教育厅体育課長ら県内スポーツ関係者の参加のもとに行なわれ、二カ年の成果が大きく評価されました。

## ◆ 町民体育祭成績 ◆

◎総合優勝 鷹巣南地区 465点、2位坊沢地区 457点、3位七日市地区 395点、4位沢口地区 378点、5位綾子地区 374点、6位栄地区 349点、7位鷹巣北地区 317点、8位七座地区 296点

種目と順位(1~3位)

◎マラソン 一般 津谷(坊沢)三浦( )河田(鷹北)  
高校 熊谷(七座)山本(スキー)工藤(競技)  
中学 小塚(沢口)蛇川(鷹南)三沢(綾子)

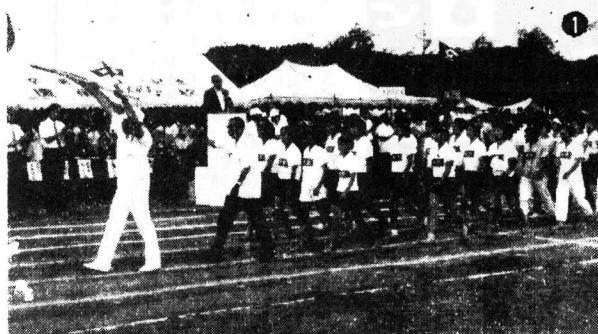
◎300才800R七日市、鷹巣南、坊沢、◎婦人400R 鷹巣北、坊沢、綾子、◎青年男子800R 鷹巣南、坊沢、炎、◎青年女子400R七日市、鷹巣南、綾子、◎壮年400R 鷹巣南、坊沢、七日市  
◎混合600R 鷹巣南、七日市、七座、◎親子400R坊沢、炎、七座、◎夫婦400R沢口、坊沢、綾子、◎中学校400R 鷹巣南、沢口、鷹巣北、◎通年400R 鷹巣南、鷹巣北、沢口、◎たばこ800R沢口、功臣、七座、◎たわら運び300R坊沢、七座、沢口  
◎100m 旗手権 男 ①成田勝美、②簗内春光、③佐藤正  
女 ④長崎幸子、⑤坂庭礼子、⑥松前百子



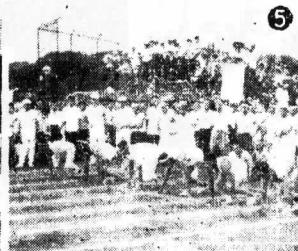
第4回町民体育祭は、残暑の8月28日晴れになつた町宮グランドに、八地区の選手、役員団、町民観衆のもとで開かれました。年に一度の町民みんなのレクレーション、ことしの大会は特に文部省および県の社会体育モデル公開競技会と併せて行なわれ、町内のあらゆる機関の協力を得てまさに町ぐるみの運動会に盛りあがりました。

開会式は午前9時から行なわれ、国、町旗、体育協会旗を先頭に、役員団、沢口、綾子、鷹巣南、鷹巣北、七日市、七座、坊沢、栄地区選手団の順に鷹巣中学校バトン・ガールズ、プラスバンドを先行に成田喜八大会委員長の答礼のもとに行なわれた。前年度優勝旗返還、前年度優勝七日市地区藤本英夫君によつて選手宣誓があり、鷹中男子組体操、農林高校女子マスゲーム、婦人会民謡踊りがあつて後、中学、高校生、一般の河田杯マラソンをスタートに各種目に白熱のゲームがくりひろげられ、奮戦敢闘、追いつ追われ、珍技、珍芸の応援、爆笑うずまく戯いのすえ、鷹巣南地区が優勝旗、優勝杯を手にし、体育祭の幕をとじました。

以下ここに写真でその奮戦をふりかえつてみましょう。



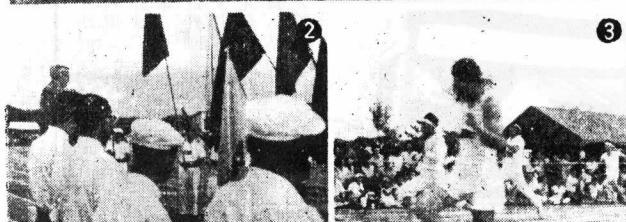
①



⑤



⑥



③

①入場行進 ②選手宣誓 ③ゴール  
⑤各地区の期待を集めて  
スタート ⑥マラソン、トラックにゴール ⑦裏方さんの鷹巣  
婦人会の冷水、茶のサービスに感謝

④

⑧  
スタンドの観衆



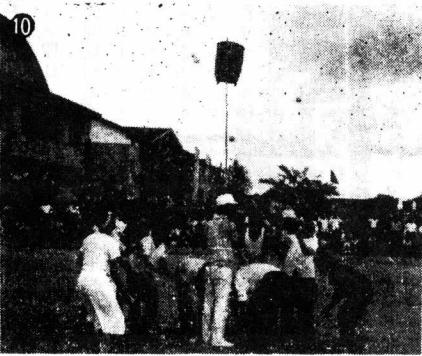
⑦



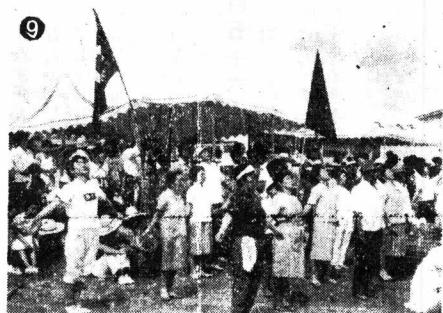
④親子混合リレー、子どもヘタツチ



⑧



⑨その場でできる、つかれをなくす体操

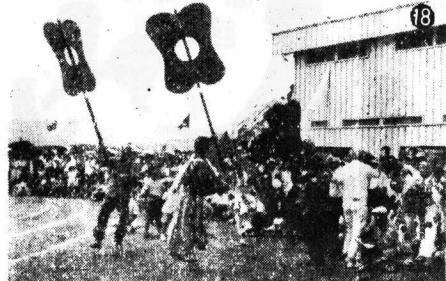


⑩50才以上の男女10名による玉入れ競争

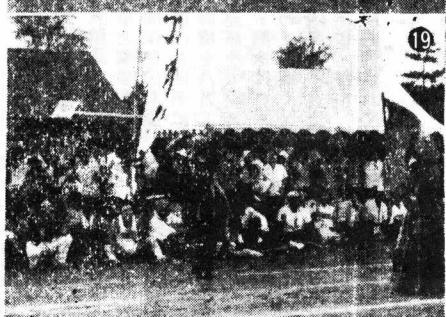
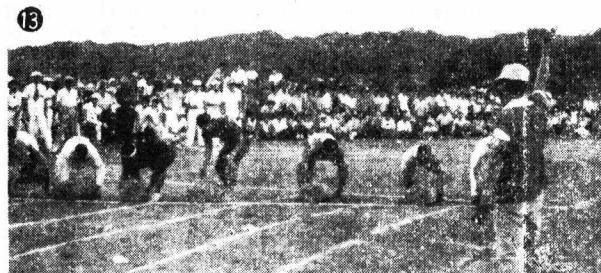
大会の華、応援台戦 ⑪七室⑫坊沢⑬栄  
⑭綾子の応援スナップ



⑫トウサン早く…夫婦リレー



⑬たわら運び三百米競走は  
ウデに自信あるスタート  
⑭一等の喜び……



⑮青年女子四百リレーで二年連続優勝の  
七日市チーム  
⑯王冠に鷹を描いた優勝旗は鷹巣南へ



## 全県家畜共進会

10日～12日・家畜市場で

第55回秋田県畜産共進会

鷹巣・家畜市場を会場に當

て、九月十日(土)から十

二日(月)まで三日間、南

は、九年生(明治十九年生)

になった方が百人もおりま

す。こし八十歳(明治十九

年生)になった人には町

長から鳩杖、八十歳以上の

人には町長から座布団、八

十歳の「家畜の改良と畜

産意欲の向上を図るために

畜産振興に寄与する」とい

う目的で毎年一回県内市町

村を会場で開かれ、畜産の

オリエンピックといえます。

出陳頭数は全部で百五十

頭の予定で、いずれも各

頭伸びて、いざなが

市町村えりぬきのもの。乳

用牛三十頭、肉用牛四十頭

十日程

十一日入賞発表、畜産功

利者表彰、肥育牛品評

会、臨時市場、全県農

踏み会主催の牛削蹄競

技会

十二日閉会式

九百五十六人が該当

ことしの敬老会

九月十五日は敬老の日

ですが、敬老会を町内十

二個所で開催されます。

ことしの町内の七十歳以

上位の人は、男四百八人、

女五百四十八人、計九百五

十六人です。昨年に比べる

ますので保険会社等に申込

みください。保険に加入し

ないとバイクに乗れなくな

りますのですみやかに加入

するよう呼びかけている。

最近、バイクによる事故

の増加が目立ち、今年一

月に県内で発生したバイ

クの事故件数は三三七件を

数え、全事故件数の三二%

を占めています。ところが

これまでにはバイクは強制保

険の適用外だったため、被

害者はとく泣き寝入りす

るケースが多かった。

自動車損害賠償保険法の

一部改正とともに各保

険会社では八月一日から保

険加入の受け付けをしてい

ますが、農家の方は農協の

力して参りましたが、こと

しは夏の異常な長雨により

工程の遅延を生じましたが

いたします。

田中踏切除却工事は、八

月三十一日を目途に鋭意努

めました。

△七日市第三納税貯蓄組合

組合長・山城勇藏(十三世帶)

△綾子糠沢第一納税貯蓄組合

組合長・佐藤喜美治(十三世帶)

△綾子糠沢第二納税貯蓄組合

組合長・佐藤喜美治(十三世帶)

△前山向町納税貯蓄組合

組合長・野呂亀吉(十三世帶)

△松沢納税貯蓄組合

組合長・藤本忠吉(十三世帶)

△四井吉町納税貯蓄組合

組合長・藤本忠吉(十三世帶)

△八月二十九日、第三回「

県の記念日」で県税納入に

功績があつた納税貯蓄組合

は恩給法別表第一号ノ二の

受診者が百三名

で簡保無療診療

簡易保険創設五十周

年記念行事と鷹巣郵便

巡回診療を八月二

十六日実施

しました。簡保はご家庭のしあわせを築く保

険で、保険料の積立資金は町の学校、住宅、道路などに融資され

います。



## 五納税貯蓄

## 組合が誕生

## 組合が誕生

## 五納税貯蓄

## 組合が誕生

○このほど亡くなれた次の方々の遺族から、香典返しにと社福協へ寄せられました。

△鷹巣広小路、高橋サダさんから、亡天光治郎(役場総務課管財係長)さんの香典返し、一〇、〇〇〇円

△鷹巣末広町、沢田昌次郎さんから、亡妻トミエさんから、亡夫吉助さんから、会合の香典返し、一五、〇〇〇円

○このほど亡鷹巣太平町の坂堅之助さんから、会合の剩余金、二、二八〇円を

△鷹巣太郎、沢田昌次郎さんから、亡妻トミエさんから、亡夫吉助さんから、会合の剩余金、二、二八〇円を

△社会福祉事業に使ってくださいと寄せられました。

○厚意を深く感謝します。

○このほど亡鷹巣太平町の仲田重吉の名月、第五五日防災の日、立候補交差しゆん功式

△松沢納税貯蓄組合の会員が、敬老の日、敬老の日、立候補交差しゆん功式に参加し、立候補交差しゆん功式に参加しました。

△松沢納税貯蓄組合の会員が、敬老の日、立候補交差しゆん功式に参加しました。

△松沢納税貯蓄組合の会員が、敬老の日、立候補交差しゆん功式に参加しました。

△松沢納税貯蓄組合の会員が、敬老の日、立候補交差しゆん功式に参加しました。

△松沢納税貯蓄組合の会員が、敬老の日、立候補交差しゆん功式に参加しました。

△松沢納税貯蓄組合の会員が、敬老の日、立候補交差しゆん功式に参加しました。

△松沢納税貯蓄組合の会員が、敬老の日、立候補交差しゆん功式に参加しました。

△松沢納税貯蓄組合の会員が、敬老の日、立候補交差しゆん功式に参加しました。

△松沢納税貯蓄組合の会員が、敬老の日、立候補交差しゆん功式に参加しました。

## 九月のことよみ



特別項症から第五項症まで河田太茂(氏)が、昨年大和三十八年四月一日において戦傷病者等の妻であつて生存していることが必要であること。

昭和四十一年四月一日において生存していることが必

要であることを。

町社会福利へ寄付

町社会福利へ寄付